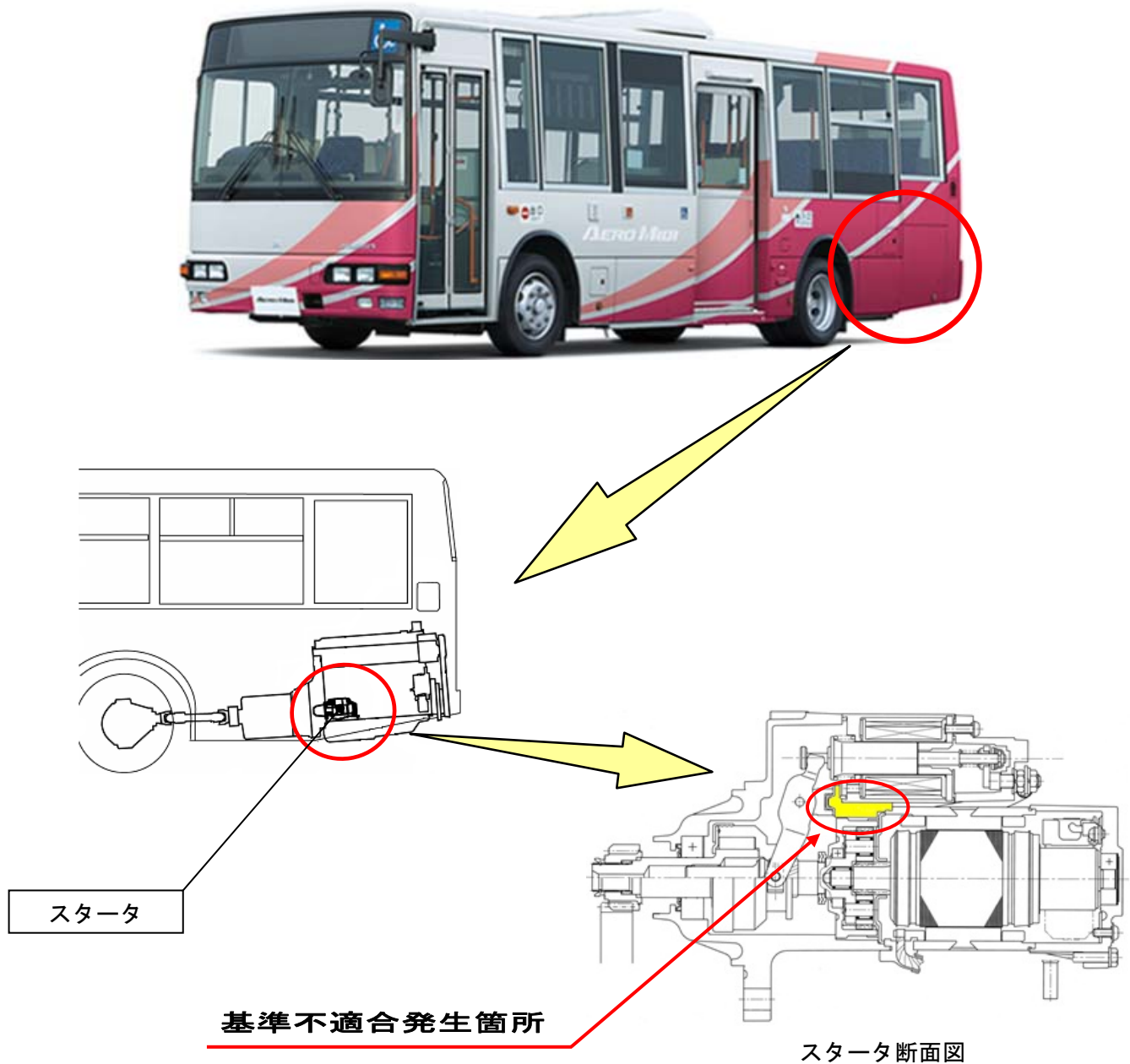


改善箇所説明図



中型路線バスにおいて、スタータに使用されているゴム部品の材質が不適切であること及びフライホイールリングギヤの摩耗に対する余裕が不足しているため、アイドリング・ストップ&スタート・システムによるエンジンの始動を頻繁に行うと、当該リングギヤが早期に摩耗するものがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、スタータの空転が発生し、最悪の場合、エンジンが始動不能となるおそれがある。

改善措置の内容

- ① 全車両、スタータを対策品に交換すると共にフライホイールリングギヤの摩耗状況を点検し、使用限度を超えていた場合は新品のフライホイールリングギヤに交換する。
- ② アイドリング・ストップ&スタート・システムの制御プログラムを、フライホイールリングギヤの摩耗対策品に書き換える。

注：□ は、交換する部品を示す。

識別：作業完了車には、車両左後方点検リッド裏に「MB 23」の文字が記載された白黄色のシールを貼り付ける。